

製品名: ZAP70 (4B2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03513**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 70 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	ZAP70
別名	ZAP70; SRK; Tyrosine-protein kinase ZAP-70; 70 kDa zeta-chain associated protein; Syk-related tyrosine kinase
遺伝子 ID	7535
SwissProt ID	P43403
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

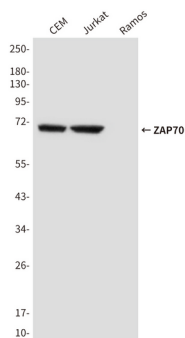
Syk ファミリータンパク質チロシンキナーゼ Zap-70 は T 細胞および NK 細胞に発現し、T 細胞受容体 (TCR) の活性化に応答した T

細胞の活性化を媒介する上で重要な役割を果たします。TCRの活性化後、Zap-70はSrcファミリーチロシンキナーゼLckによる自己リン酸化およびトランスリン酸化を介して、複数のチロシン残基が迅速にリン酸化されます。

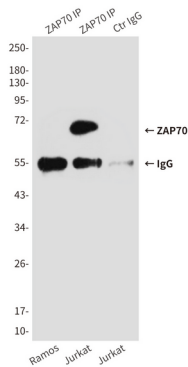
研究分野

免疫学

画像データ



CEM および Jurkat 溶解物中の ZAP70 のウェスタン ブロット分析。ZAP70 抗体を使用した Ramos 溶解物では陰性。



ZAP70 抗体を用いた、Jurkat 溶解物 (ZAP70 陽性発現細胞株) と Ramos 溶解物 (ZAP70 陰性発現細胞株) 中の ZAP70 (4B2) の免疫沈降分析。